

研究構想図

人格の形成へ

学校教育目標

社会で通用する基礎・基本を磨き、
よりよい自分、よりよい学校、よりよい社会を目指そうとする生徒の育成

研究主題

「学びに向かう意欲を高める授業等の改善」
～探求心を育てる学習課題を通して～

「学ぶ意義・学ぶ価値」を実感する、「学ぶ意欲」が向上する
(「なぜ学ぶのか」「何のために学ぶのか」「学びをどう生かすか」を実感し、意欲を持って学ぶ)

学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養
(どのように社会や世界と関わり、よりよい人生を送るか)

カリキュラムの改善

(+ 授業の改善, 意識の改善, 行動の改善等)

「ふるさと学」

総合的な学習
の時間

教科

特別
活動

道徳の
時間

「学びの土台」

はがれ落ちない
基礎・基本

- ・南中タイム
(学びのサイクル)
- ・「考える」力

主体的に学ぶ力

- ・振り返りの充実
- ・学習課題の工夫

安心感

- ・学習規律
- ・安心して発言できる風土
- ・人間関係づくり

郷土への誇り
郷土愛

- ・地域行事への参加
- ・ボランティア活動
- ・地域との連携

心を成長させる生徒指導の推進

(家庭連携を重視した生徒理解 ・ 鍛え, 伸ばし, 心に寄り添う指導 ・ 小中連携)